

ホホバ 頒布会便り



発行
毎月一回
(株)アイリス

空が高くなり、すっかり秋も深まって、朝夕は冷え込んでまいりました。

冬の寒さと乾燥からお肌を守るため、過ごしやすいこの季節に、もう一度正しいお肌のお手入れ法を見直して、厳しい冬に備えましょう。

間違ったお手入れが

お肌を老化させる？

お肌のお手入れで大切な事は、いかにお肌を刺激せず、負担をかけずに清潔を保ち、潤った状態をキープするかという事。

朝の洗顔ひとつとっても、必要以上に強く擦ってしまったり、すすぎが充分でなかったりすると、その時はなんともなくても、毎日の洗顔の

刺激が積み重なって負担を与え、その結果、お肌を老化させる大きな要因のひとつとなってしまう。

お肌には、なるべく刺激を与えず、負担をかけずに健康な毎日を過ごす事で、本来の自然治癒力を高める事ができます。

そのためには、色々な基礎化粧品を沢山使う事ではなく、お肌にとって不足した水分や油分を補給して潤いを補い、乾燥や紫外線、摩擦等の刺



激からお肌を守るお手入れが必要となります。

正しいお手入れで

お肌の若返りを

赤ちゃんの様な柔らかで弾力のある瑞々しい素肌は、年齢を重ねると、少しずつ弾力を失い、潤いも不足してきます。

歳と共にお肌も老化するのは仕方ない、と諦めている方も多い様ですが、お肌の老化の原因の多くは、加齢による体内の水分量や、お肌のハリを保つセラミド等成分が減少する事よりも、実は紫外線や摩擦等の刺激なのです。

お肌を刺激せず潤いをキープすることが出来れば、いくつからでもお肌は瑞々しく生まれ変わります。

正しいお手入れで、お肌の若返りを目指しましょう。

秋の正しいスキンケアで 冬の乾燥に負けないお肌を！

少しずつ気温も下がり、冬に向かうこの時期は、とても過ごしやすい季節でもあります。この時季に、普段なにげなく行っているお手入れを見直してみることをおすすめします。普段のお手入れの順番や方法に間違っている事がないか、再確認しておきましょう。

秋の正しいお手入れが 瑞々しい冬肌を作る

お肌のお手入れは、季節や年齢、個々の肌質等によって千差万別です。しかし、いつでも、どなたにでも共通の基本のお手入れがあります。この季節に基本のお手入れを正しく行ってお肌を整え、冬の乾燥に負けない瑞々しいお肌を保ちましょう。

クレンジング・洗顔で お肌を刺激しない

クレンジングと洗顔で、最も気を付けたい事は、お肌を刺激しない事。お肌を強く擦ったり、クレンジングオイルでマッサージ等は厳禁です。クレンジングはらせんを描くように優しくオイルをお肌に馴染ませたらしっかりとすすぎ、たっぷりの泡で



お肌を包むように洗顔してください。汚れや古い皮脂はきめ細かい泡が吸着してくれるので、無理に擦るの厳禁です。

重要なのは、洗顔後のすすぎです。しつこい位に念入りにすすぐのが美肌のコツですから、生え際・こめかみ・小鼻の横・アゴ周りなど、すすぎ残しのない様に念入りにすすぎましょう。

赤ちゃんパンダが話題の 日本のパンダの歴史

パンダが初めて日本に来たのは1972年。国交正常化を記念して中国から贈られたランラン(蘭蘭)とカンカン(康康)が上野動物園にて一般公開されました。

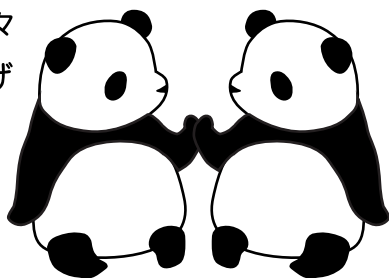
当時は大変なパンダブームとなり、公開初日には6万人がパンダを一目見ようと上野動物園に押し寄せたといえます。

その後50年近く、ファンファン・フェイフェイ・トントンと沢山のパンダが日本に来て現在では、神戸の王子動物園や和歌山のアドベンチャーワールドでもパンダが公開され、可愛らしい姿で愛され続けています。

最近では、今年6月に生まれた双子の赤ちゃんパンダの名前の公募に約19万人の応募があり、人気の高さは健在。

順調に成長し、愛らしい姿がテレビやニュース

でも度々取り上げられています。



しっかり潤う お化粧水の使い方

◆化粧水は手の平で温めてからお肌をハンドプレスして、お顔全体に水分補給をしましょう。

◆お肌を叩いてくっつけるパッティングは厳禁です。優しく押し込むように両手でお顔を包みこんでください。



ホホバでしっかり 正しいお肌の保湿法

◆お顔の内側から外側に向かって優しく伸ばします。

◆乾燥しやすい目元・口元や細かい部分にもしっかりと馴染ませましょう。



デリケートな目元は目頭から目尻に向かって薬指で優しく。



◆手の平全体で顔を包む様にハンドプレスして、潤いを浸透させましょう。

◆手に残ったホホバで、フェイスラインに沿って首元までしっかり保湿。



撫でる様に優しく指をすべらせ、リンパを流しましょう。

